

Visa と KOTRA、 世界初となるカードによる貿易決済のプラットフォームを日本で開始

ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:シータン・キトニー)は、KOTRA(大韓貿易投資振興公社)と NHN KCP 社と提携し、カードによる貿易決済の世界的なプラットフォームである Global Trade Payment Platform(GTPP)を国内で導入したことを発表します。日本においては、三井住友カード株式会社、三菱 UFJ ニコス株式会社、ユーシーカード株式会社(五十音順)の 3 社がイシューアとして参加し、6 月より各社の法人向けカード会員が GTPP に登録する韓国の企業との取引においてカードを利用し、よりスムーズで安全な決済が行えるようになりました。

今回の発表は、2024 年 9 月 13 日に、Visa が KOTRA と提携し、今後、GTPP を日本、台湾、シンガポール、米国、メキシコなど韓国の主要な貿易相手国との間でカード決済を対応させる予定であることを発表していましたが、日本においては 3 社がイシューアとして参加することとなりました。

これにより、3 社の法人向けカード^[1]を保有している企業は、貿易相手の韓国企業がカード決済未対応の場合でも、複雑な送金手続きなしで法人カードを利用することができ、取引先の開拓や拡大に関わる決済手続きの工数を大幅に低減できます。GTPP を活用することで、支払いのリアルタイム承認が可能となり、換算額についても即時提示がされることで、クロスボーダー決済の課題とされる、決済スピードや透明性を向上します。さらに、GTPP では、通常のカード発行プロセスにおける与信審査に加えて、登録に際して追加の審査が行われるため、従来の手法と比較してより高い詐欺防止対策となります。

GTPP の登録はこちら([GTPP](#))

Visa は、これからもパートナーの皆様と、シームレスで利便性・安全性の高いビジネス取引の実現により、企業の成長に貢献できるよう、努めてまいります。

[1] Visa ビジネスカード、Visa コーポレートカード、Visa パーチェシングカードが対象

【Visa について】

Visa は電子決済の世界的リーダーとして、世界 200 以上の国と地域における決済取引によって消費者、加盟店、金融機関や政府機関をつないでいます。Visa のミッションは、最も革新的かつ利便性や信頼性が高く安全な決済ネットワークで世界を結び、個人や企業、そして経済の繁栄に貢献することです。私たちは、世界中のすべての人にとっての包括的な経済こそが、世界中の人々の生活を向上させ、経済へのアクセスが決済の未来へつながると信じています。詳しくは、[Visa.com](#)(英語サイト)または [www.visa.co.jp](#)(日本語サイト)をご覧ください。